## 新型コロナウイルス感染症が県内飲食業の海外進出に及ぼす影響

バンコク事務所長 隈本 篤志

## 1. タイの食習慣

タイの首都バンコクでは、既婚者の96%が共働き<sup>1</sup>であるため、家庭で調理をせずに、レストランや屋台で購入した食事を自宅で食べる「中食」が広く普及している。フードデリバリーも、街角の小さな屋台から対応しており、多くの利用者がある。2019年時点で、タイ全体のフードデリバリーは飲食業の約8%にあたる1,000億円を超える市場規模となっている。

タイでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、3月22日に全ての商業施設が閉鎖され、飲食店は持ち帰りやデリバリーのみに制限されるなど、強力な規制が行われてきた<sup>2</sup>。この影響もあり、タイのフードデリバリー市場はさらに拡大の兆しを見せている。

## 2. バンコクにおけるフードデリバリービジネスの現況

タイでは、大手の GrabFood (シンガポール)、Food Panda (ドイツ)、LINE MAN (韓国)、GET! (タイ)をはじめ、多くのフードデリバリー業者が営業している。首都バンコクの街中では、相当な台数の配達バイクを見かける(写真1)。バンコクの現在の最低賃金は日給 331 バーツ (1,125 円) だが、配達員の収入は件数によっては月収 15,000 バーツ (51,000 円)を超える。各社とも配達員を確保するために、1日1時間からの従事を認めるなどの取組みを行っているが、それでも需要急増で配達員が不足し、注文を受付けられないケースも発生している。

本県からタイに進出している飲食店も、複数の配達業者と契約したり、店舗周辺のみ自店舗の店員が直接配達するなど、多くの店舗がデリバリー注文に対応している。本県の飲食店で比較的よく使われている LINE MAN では、客が負担する配達料を 10 バーツ (34 円) からの低価格にできるプランで契約した場合、商品価



(写真1) 市内飲食店で待機する配達員

<sup>1</sup> 日本総研による 2015 年の調査

<sup>(</sup>https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/pdf/company/release/2016/0331-2/jri\_160331-2.pdf)

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup>5月3日に規制が一部緩和され、飲食店での店内飲食などが再開された。

格の30%を店舗からLINEMANに支払うシステムになっている。配達料低価格プランで契約していない店舗では、距離に応じた配達料を客が全額負担する。

タイ資本の大手チェーンの中には、配達手数料を嫌って、自社でデリバリー体制を整える飲食店も現れ始めた。Food Pandaでは、配達員不足の課題と、現金の使用や行列を避けたいという顧客ニーズに対応するため、オンラインで注文した本人が、店舗で待たずに料理を直接受け取るサービスも開始した。

## 3. 今後の進出について

現在は規制が緩和され、店内での飲食は認められるようになったが、各テーブルに1名ずつしか着席できなかったり(写真2)、大きなテーブルでは隣や向かい合わせに着席できないなどの措置が取られており、収容人数が半分以下になっている店舗も多い。コロナウイルス収束後の新常態と呼ばれる生活様式においても、店内飲食にはある程度の規制が残ると考えられ、フードデリバリーをいかに活



(写真2) 再開後のバンコク市内飲食店

用するかが重要となっている。現在は比較的手頃な料理が中心だが、今後は富裕層や外国人観光客を対象とした高級料理にも波及して行くのではないか。

バンコクは世界の都市で2番目に在留日本人が多く、日本食の店舗数は増加が続いており、JETROの調査³によると、2019年時点で前年比16%増の1,993店が営業している。今回のコロナウイルス感染拡大により、日本食店の経営が一時的に厳しい状況に置かれている中で、日本の食文化をタイに広めるために、在タイ日本人が力を合わせて活動している。福岡県出身の小田原氏を中心に、バンコクで起業した日本人経営者たちが、質の高い日本食店の情報を掲載して応援するサイト「がんばれヒーロー!! Jーレストラン情報」⁴を立ち上げ、SNS や口コミ等により情報が拡散している。今回のような苦難において、多くの支援者がいるという事は、進出先としてのバンコクの魅力を再確認する機会となった。

当事務所では引き続き飲食業のASEAN 進出への情報収集に努めていくため、 進出をご検討される企業は、是非当事務所へご相談いただきたい。

※為替レート 1バーツ=3.4円

2

https://www.jetro.go.jp/ext\_images/\_News/releases/2019/50519114bd17145e/2-report.pdf

<sup>&</sup>lt;sup>4</sup> 日本食店応援サイト https://teachme.jp/88343/manuals/8316587